

こちら

議会広報部

2014.7
第38号

発行 / 周防大島町議会
〒742-2192
周防大島町大字小松126-2
TEL: 0820-74-1003(議会事務局)
編集 / 議会広報編集特別委員会
印刷 / (有) 日良居タイムス

今回の主な内容

- 6月定例会 2～3P
- 一般質問 4～5P
- 岩国基地関連対策特別委員会 ... 5P
- 編集後記・その他 6P



田植え風景（屋代）

6 月 定 例 会

14 議案 可決

平成 26 年第 2 回定例会(6 月定例会)が、6 月 12 日から 20 日までの 9 日間の日程で開かれました。

議会初日に、町長から行政報告並びに議案の説明を受け、補正予算の審議、条例の一部改正の審議及び採決を行い、また、岩国基地関連対策特別委員会を設置しました。

そして、総務文教常任委員会、民生常任委員会を開催し、それぞれ付託された案件の審査を行いました。

最終日 20 日には、一般質問(3 名登壇)、一般会計補正予算の討論及び採決、周防大島町公営企業局補正予算の審議、討論及び採決を行い、諮問 2 件、議案 11 件、発議 1 件の 14 議案をすべて可決しました。

条例の一部改正

専決処分により一部改正したもの

- ・周防大島町職員の育児休業等に関する条例等
- ・周防大島町税条例及び周防大島町税条例の一部を改正する条例
- ・周防大島町国民健康保険税条例

一部改正したもの

- ・周防大島町税条例及び周防大島町税条例の一部を改正する条例
- ・周防大島町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例
- ・周防大島町公営企業管理者が医師である場合の給与等に関する条例

諮 問

- 人権擁護委員の候補者として同意

鍵 本 一 和 氏 (和田)

西 村 利 雄 氏 (西方)

平成26年度 補 正 予 算 (千円)

		増	減	総 額
一 般 会 計		1億	309万1	144億2,809万1
歳入	国 庫 支 出 金		8,555万5	15億5,624万2
	県 支 出 金		52万1	8億9,347万
	繰 入 金		1,321万5	2億7,857万6
	諸 収 入		380万	2億1,310万4
歳出	総 務 費		4,722万3	18億2,079万
	民 生 費		48万6	30億1,345万5
	農 林 水 産 業 費		5,320万4	10億 93万7
	商 工 費		72万1	4億7,188万5
	教 育 費		145万7	11億5,403万1
公 営 企 業 局 (大 島 病 院)		1億 930万 (資本的収入)		9億3,710万 (資本的収入)
		1億 932万 (資本的支出)		10億1,438万1 (資本的支出)

【 発 議 】

「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書」を採択

（要旨抜粋）

国内最大級の感染症である B 型・C 型ウイルス性肝炎の患者は、全国で 350 万人以上にも上るとされ、肝炎対策基本法等においても国としての責任が確認されており、種々の対策が実施されているところである。

その対策の一環である、肝炎治療特別促進事業として実施されている医療費助成制度において、山口県では、平成 20 年度事業開始以来、約 3,000 人の患者が認定を受けているところである。

しかしながら、現行の制度は、B 型・C 型肝炎ウイルスを減少させる治療で、肝硬変や肝がんへの進行を予防することを目的としていることから、医療費助成の対象から外れている患者が相当数に上る。

特に肝硬変・肝がん患者は、高額な医療費を負担せざるを得ないだけで



なく、就労にも支障が出るなど、生活に困窮を来している。

また、身体障害者福祉法上の肝疾患に係る障害認定の基準は、極めて厳しく、患者の実態に沿ったものになっておらず、生活支援の実効性を発揮していないとの指摘がなされているところである。

当町においても、こういった状況下におかれた患者に対し、医療費助成を含む生活支援の実現は、一刻の猶予もない課題である。

よって、国におかれては、次の事項を実現するよう強く要望する。

1. ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること。
2. 身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。

提出者 魚谷 洋一

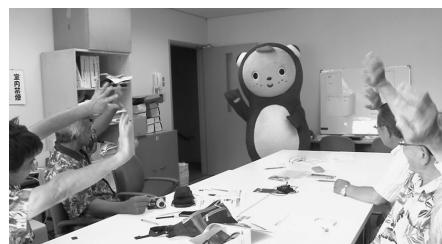
賛成者 広田 清晴、魚原 満晴

平成25年度 繰越明許費

(千円)

一 般 会 計		翌年度繰越額
民 生 費	社会福祉施設整備事業経費	3,254万5
	児童福祉総務一般経費	853万2
農林水産業費	海岸保全整備事業	6,010万5
商 工 費	観光一般経費	4,700万
土 木 費	道路新設改良事業	2,787万
合 計		1億7,605万2

みかキンちゃん登場!!



7月1日、編集現場にみかキンちゃんが取材に訪れました。近日中に、周防大島チャンネルで放映予定です。

一 般 質 問

防災減災に向けて 非常時体制強化実現!!

平 川 敏 郎 議員



問 周防大島町には、柳井地区広域消防組合より西部、中部、東部出張所の3施設が配置されている。どの出張所も5～6名であり、もし自然災害、火災発生等で緊急車両の要請があった場合、他の

出張所の応援があるにしても対応が可能であるのか。柳井地区広域消防組合への負担増があるとしても、隊員の増員は、出来ないのか。

答 非常時体制は、各出張所において隊員5名程度の隊が2分隊、交互に24時間体制で出務している。火災時には、当務隊員全員出動

のため、非番隊員が出務し救急車要請か次の有事に備えるなどの対応をしている。条例定数141名で条例定数を満たしている。

問 地震災害の対応策は発生後であるが台風等、風水被害は予報等で対応策が可能である。そうした上で事前に地区から地域といったエリアを建設業者と業務委託を検討したらどうか。

答 本町は、平成25年7月23日に山口県建設業協会大島支部と「大規模災害時における応急対策業務に関する協定」を締結している。事前の対応は今後重要と考えており研究検討していく。



(西部出張所(三浦))

久賀公民館(久賀総合センター)の 耐震化工事をするよりも新築を!

吉 田 芳 春 議員



問 昭和53年に竣工した久賀公民館は、久賀図書館を併設し「心豊かな文化の町づくり」を目指す町民の研さんの場として、当時、立派な久賀町民センターとしてオープンした。

しかし、既存の公共施設も長年利用し、老朽化が進んでいるので耐震補強工事するべきか、新築するべきかを、公民館運営協議会等でしっかりと協議・検討すべきである。

現公民館の耐用年数を鑑みれば、

耐震化補強しても、数年後には解体の羽目になる。

車利用者の増加により駐車場を確保し、集まり易く立地条件のよい久賀地区に文化ホール的な素敵な公民館を、福祉科が廃止となった周防大島高校久賀校舎テニスコートの遊休地に新築し、人が行き交い、にぎわいのあるまちづくりに取り組むべきである。

町長及び教育長の考えを問う。

答 本町の人口規模等の状況を勘案すると、町内に収容人員300人規模のホールが5カ所

も必要かという議論に至る。利用者の利便性を尊重し、現有資産を有効活用の観点から耐震補強を選択した。ご理解を賜う。



(久賀総合センター)

ここが聞きたい!!

3名が登壇

医療・介護保険改悪ストップ

広田清晴 議員



問 今回の医療・介護総合法案は

「要支援者」の訪問・通所介護を保険給付から外し市町村の地域支援事業に置き換え。

利用料の一割負担を二割負担に引き上げ（一定の所得者）

要介護1・2を特養ホームの入所者から排除する。

「低所得者の入居者」に対し「補足給付」の縮小等に要約される。

医療の分野では

病床の再編・削減を県主導で推進、従わない場合病院名の公表、補助金除外。

看護師に医療行為をゆだねる研修制度。

医療事故を調査する第三者機関の設置。

等が考えられる。周防大島町の影響と対策を求める。

答 訪問・通所介護については激変緩和措置（平成27年28年）があり利用者に対しサービス低下はない。特養入所に対しても例外規定があり大きな混乱はない。

町長の答弁を聞いていると今回の「改正」は周防大島町にとって影響は無い（財源・利用者負担の増大）と聞こえるが、国保改正にあらわれているように自治体と加入者負担増大の繰り返しである、このことを指摘する。

その他、質問項目である屋代川の浚渫（草が生えにくくするための泥からの撤去）を県に対して積極的に要望してゆくとの答弁があった。

岩国基地関連対策特別委員会の設置

岩国基地関連対策特別委員会

委員長 荒川政義

副委員長 久保雅己

委員 魚谷洋一 田中隆太郎
松井岑雄 平野和生
魚原満晴



（米軍岩国基地とオスプレイ）

目的 米軍岩国基地が存在し、米軍再編の状況によっては、本町の住民生活環境への影響がどの様に想定されるのか、住民負担の軽減と安心安全をどう確保していくのか、以前に設置されていた特別委員会を再度設置し、岩国基地関連の対策について、関係機関との連携、情報交換をとおして、最良策を検討すべく調査研究を行う。

期間 2年間（平成26年6月12日～平成28年6月11日）

動産の買入れ契約

買入物件	契約の方法	契約の相手方	買入価格	落札率
情報系コンピュータ端末備品(パソコン:51台)	指名競争入札	(有)中谷事務機	494万1,000円	61.0%
患者輸送車	指名競争入札	松本モータース	600万4,800円	83.0%
マイクロバス	指名競争入札	(有)岡田モータース	587万6,228円	77.2%

議員発議

案 件	提 出 者	賛 成 者
ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	周防大島町議会議員 魚谷 洋一	周防大島町議会議員 広田 清晴、魚原 満晴

議員派遣・議員研修及び行政視察の予定

行 事 内 容	日 程	開 催 地	目的及び参加議員
町村議会広報研修会	平成26年 7月10～11日	東京都	議会広報実務担当者を対象とした研修 魚谷、濱本、松井、田中、平川、平野各議員
柳井地区広域市町議会議員研修会	平成26年 7月28日	柳井市	構成市町議会相互の連携と地方自治の発展に寄与する 議員全員(16名)
山口県町議会議員実務研修会	平成26年 8月28日	田布施町	議会実務に関する研修会を開催する 議員全員(16名)
広島・周防大島町人会	平成26年 7月6日	広島市	会員との情報交換 魚谷、田中、今元、吉田、濱本、久保各議員
地域活性化特別委員会	平成26年 7月17～19日	島根県	「地域資源を活用した人口定住の促進」の調査・研究 地域活性化特別委員(8名)

■ 編集後記 ■

紫陽花の花が終わると夏本番です。年齢のせいか季節が短く感じられます。

日本の縮図「周防大島町」は少子高齢化社会。子供たちは公金の手厚い助成を受けて成長しています。

「よき母は百人の教師にまさる」との諺通り、子供たちの「しつけ」はお母さんが一番!! 地域の皆さんと共に、子育て頑張りましょう。(田中)



(左より) 平野 和生、魚谷 洋一、濱本 康裕
松井 孝雄、田中隆太郎、平川 敏郎



議会広報・議事録を「**周防大島町ホームページ**」で公開しています。

周防大島町ホームページ <http://www.town.suo-oshima.lg.jp>

なお、各図書館には議事録を備えています。